

「3Dプリンター」でいったい何を作るのか？

連日、新聞・雑誌等に取り上げられるようになった「3Dプリンター」は、20年ほど前から金型を使わない試作(ラピッドプロトタイピング)装置として、新製品の試作開発に利用されてきました。近年、個人購入も可能な安価な装置の登場もあり、ここにきて一躍注目を集める存在になりました。

ものづくりIT研究会第44回例会では、3Dプリンターで何ができるのか、最新の導入事例の紹介や今後の応用の可能性についてご講演いただきます。

本講演会は、本研究会会員・共催団体会員のみならず、一般の方にもご参加いただけますので、奮ってご参加いただきますようご案内申し上げます。

主催：ものづくりIT研究会

共催：滋賀材料技術フォーラム

デザインフォーラム SHIGA

システム制御情報学会 サステイナブルFA研究分科会

なお、ものづくりIT研究会会員の方々は、14:00より平成25年度総会を行いますのでご出席ください。

■ 内 容

ものづくりIT研究会 平成25年度 総会

(14:00~14:30)

ものづくりIT研究会 第44回 例会

(14:50~17:00)

講演 「3Dプリンター活用最新事情」

(14:50~15:50)

株式会社大塚商会 マーケティング本部 CADプロモーション部

製造プロモーション2課 賀屋 元男 氏

連日各種メディアに取り上げられている「3Dプリンター」! デザイン力向上、開発期間短縮などを目的とした試作内製化のツールとして注目を集めています。現在、3Dプリンターは様々なメーカーから多種多様な製品が発売され始めています。しかし各機器に特徴があり、使用目的によって機種を選定する必要があります。本講演では、3Dプリンターの市場動向やTVをはじめとする各種メディアでは伝えられていない3Dプリンター機器の特徴、導入効果を事例を交えてご紹介致します。

講演 「電子ビームを用いた金属積層造形装置のご紹介」

(16:00~17:00)

株式会社エイチ・ティー・エル 半導体・FPD事業部 営業部 課長 赤野 恒夫 氏

最近マスコミ等で3Dプリンターが取り上げられています。電子ビームを用いた金属積層造形装置とその応用事例について解説します。本装置で造形したデモ部品を持参しますので、是非手にとってご覧ください。

交流会：REC 地下食堂（予定）（参加費：3000円）

(17:15~18:30)

■ お申し込み方法

裏面の参加申込用紙に必要事項を記入し送付いただくか、以下 URL の申込みフォームよりお申し込み下さい。

<http://www.shiga-irc.go.jp/info/news/it-44/>

締切り：7月12日(金)

開催日時

平成25年7月18日(木)

14:50~17:00

開催場所

龍谷大学瀬田キャンパス

REC 1階 小ホール

滋賀県大津市瀬田大江町横谷1-5

講演会参加費：会員 無料

(定員:100名) 学生 無料

一般 1,000円

交流会参加費：会員／一般

3,000円

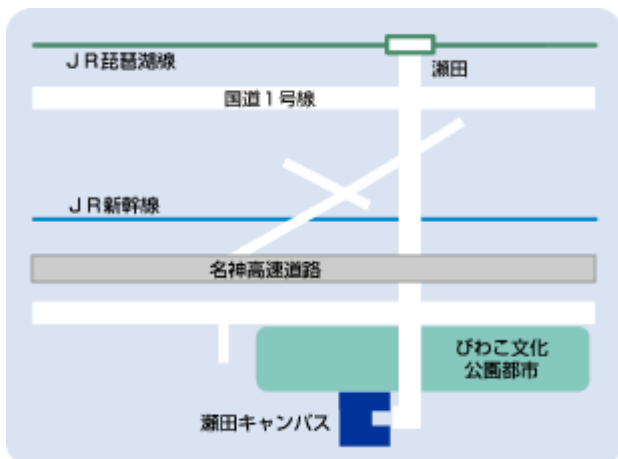
ものづくりIT研究会 第44回例会 参加申込書

ものづくりIT研究会 第44回例会に参加します

会社名・機関名	
所属団体名（共催）	
所在地	〒
所属・部課名	
氏名	
TEL・FAX	
電子メール	
交流会（参加費：3,000円）	参加 ・ 不参加

参加申込み〆切： 7月12日（金）

■ 会場案内



- 場 所： 龍谷大学 瀬田キャンパス
REC ホール1階
(滋賀県大津市瀬田大江町1-5)
- 最寄り駅： JR琵琶湖線 瀬田駅下車
帝産バス 約8分
- 自家用車： 正門で入門チェックの後
駐車場にご駐車下さい